

地域における男女共同参画を推進するためのプログラムデザイン

【事業名】40歳から考える自分で作る幸せのカタチ講座

【位置づけ】熊本市男女共同参画基本計画「9.女性のキャリアアップ支援」「10.多様な働き方への理解を促す情報の提供」「16.生涯を通じ健康であるための支援」

問題現状 30代後半～50代が陥る「ミッドライフクライシス」と言われる不安障害、仕事にマイナスの影響がある「更年期ロス」また「年金支給」「人生100年」「介護」などこの年代から多くの問題に直面していく。個人の問題だけでなく更年期ロスの経済的損失は約4,200億円 男性2,100億円 合計6,300億円にも上る社会の損失にもつながる。

課題 体調不良から仕事ではキャリアを諦めたり離職を選ぶこともある。仕事以外の先々の不安（介護、お金）が大きくなっていく状況も情報を知っていくことで対策をとれたり、漠然とした不安からの解放につながる。

事業目的 仕事や自分のやりたいことを諦めず、また将来の自分や家族を不安や悲観にとらえるのではなく、自分の幸せは自分で作っていくという意識で個人、地域、社会での活躍につなげる。

対象定員 30歳後半以降の女性 (30名)

事業目標 ①自分のこれからの体調変化や対策を知る②キャリアや正規雇用、自分らしい働き方を諦めない方法 ③資金形成やこれからかかるお金、年金の情報を知り準備する

評価指標 ・参加者アンケート1～5段階の評価 4.3以上



連携先 熊本市男女共同参画センター はあもにい

期間回数 1日目 : 40代からの女性のカラダとココロの変化を知る
2日目 : キャリア形成や働き方、将来のお金の話

予算 講師料 3万円～5万円

実施体制 熊本市男女共同参画センター はあもにい 婦人系クリニック ファイナンシャルプランナー キャリアコンサルタント